


2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

 ユシロ化学工業株式会社 TYO 5013

2022年11月



A dynamic splash of water in shades of green, with droplets and ripples, set against a light green background.

2023年3月期第2四半期 決算業績概要

Results

2023年3月期第2四半期 連結業績概要

- 売上高は、主要得意先である自動車メーカーで半導体の供給不足の影響等で本格回復には至らないものの、国内外で生産回復が続いており、前年同期比20.0%増、3,623百万円増の21,770百万円。
- 営業利益は、価格改定等を行うも昨年来の原材料価格や物流費の高騰を補えず前年同期比354百万円減の366百万円。
- 経常利益は、営業利益及び持分法投資利益の減少等の影響により前年同期比460百万円減の602百万円。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、関係会社出資金評価損を計上し前年同期比684百万円減の104百万円。

(百万円)

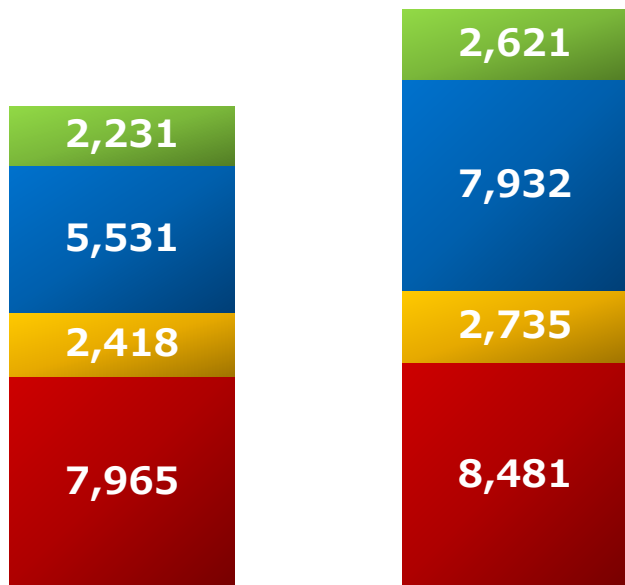
	22/3期2Q	23/3期2Q	前期比	
			増減額	増減率
売上高	18,146	21,770	+3,623	+20.0%
営業利益	720	366	△354	△49.2%
経常利益	1,063	602	△460	△60.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	789	104	△684	△86.7%

2023年3月期第2四半期 地域別売上高

- 国内：販売価格の改定等により増収。
- 海外：主要得意先である日系自動車メーカーの回復度合いは、拠点によってばらつきがあるものの、多くの拠点で稼働率は回復傾向の中、販売価格の改定もあり増収。

セグメント別売上高（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



22/3期2Q

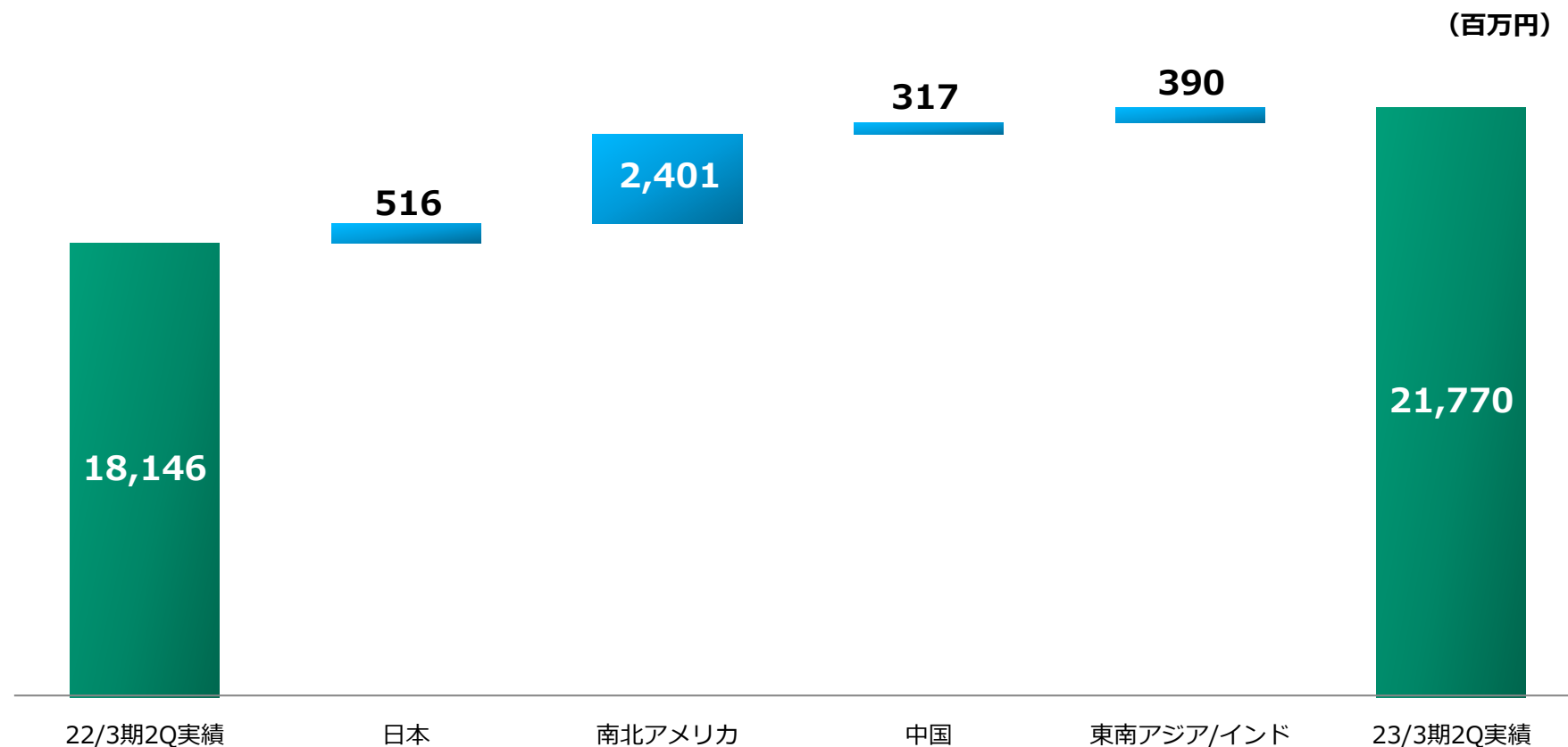
23/3期2Q

拠点別売上高（百万円）

拠点	22/3期2Q	23/3期2Q	増減率	
日本	8,867	9,502	+7.2%	
アメリカ	ユシロアメリカ	1,775	2,257	+27.2%
	クオリケム Inc.	2,827	4,586	+62.2%
メキシコ	543	547	+0.6%	
ブラジル	519	748	+43.9%	
中国	2,667	3,211	+20.4%	
タイ	922	892	△3.3%	
マレーシア	468	665	+42.1%	
インド	407	650	+59.7%	
インドネシア	567	678	+19.6%	

2023年3月期第2四半期 セグメント別売上高増減

- 日本セグメントは、自動車生産台数回復の遅れはあるものの販売価格の改定により増収。
- 海外セグメントは、主要得意先の自動車メーカーにおける生産台数回復をうけ増収。
- 南北アメリカセグメントは、順調に業績が回復しているクオリケムInc.の影響で大きく増収。

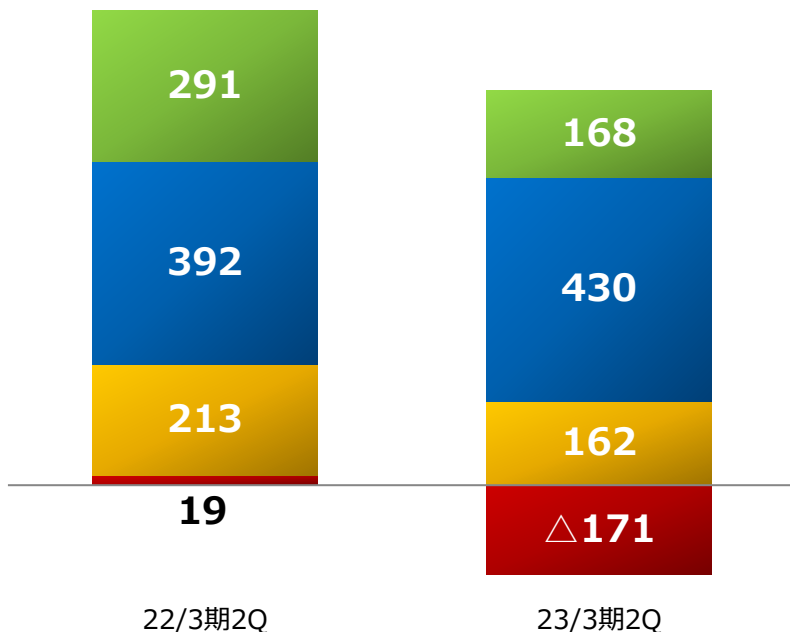


2023年3月期第2四半期 地域別営業利益

- 国内：販売価格改定の実施を上回る原材料価格の高騰により赤字が拡大。
- 海外：原材料価格の高騰はありましたが増収効果によりクオリケムInc.、ブラジル、インドは増益。その他の拠点は原材料価格高騰の影響を補えず減益。

セグメント別営業利益（百万円）

■ 日本 ■ 中国 ■ 南北アメリカ ■ 東南アジア/インド



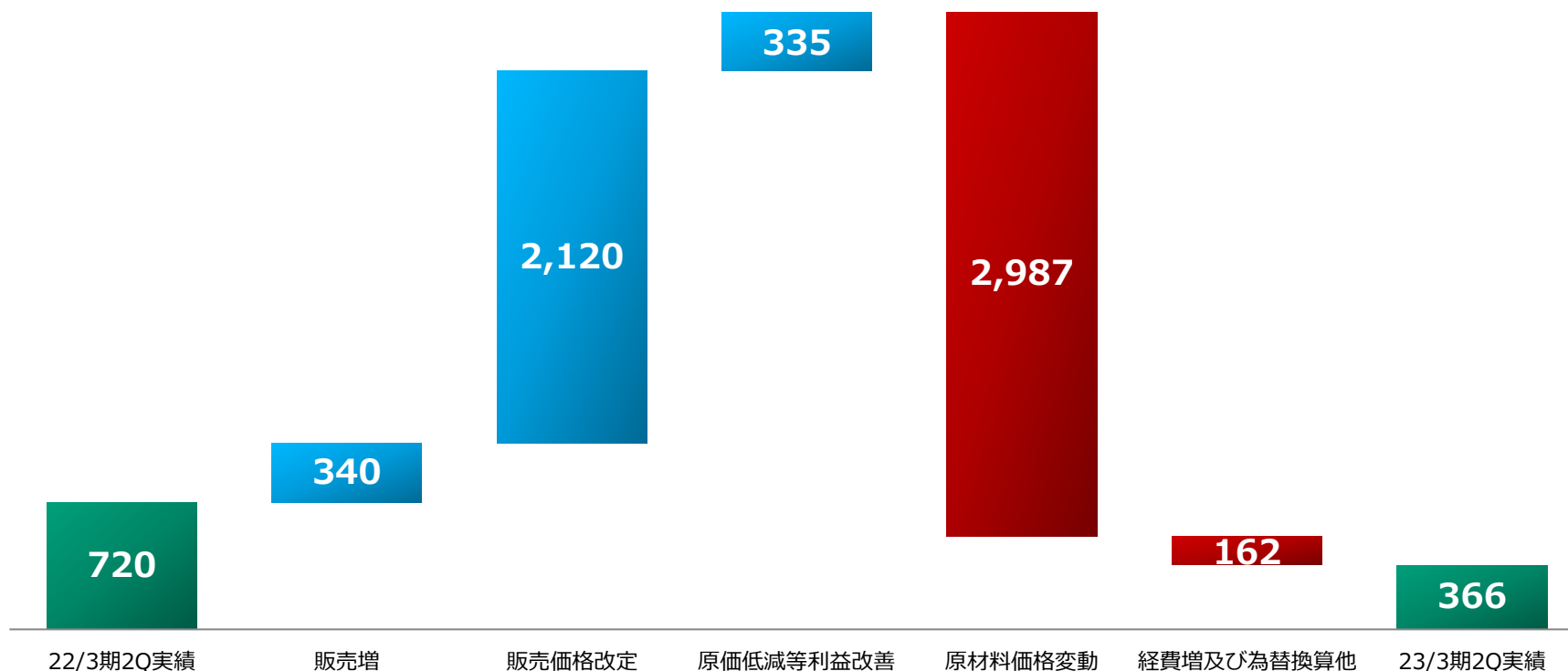
拠点別営業利益（百万円）

拠点	22/3期2Q	23/3期2Q	増減率	
日本	△127	△296	—	
アメリカ	ユシロアメリカ	208	120	△42.4%
	クオリケム Inc.	132	284	+114.1%
メキシコ	45	△8	—	
ブラジル	64	81	+26.1%	
中国	246	188	△23.4%	
タイ	150	77	△48.5%	
マレーシア	56	11	△79.3%	
インド	29	32	+9.9%	
インドネシア	123	109	△11.2%	

2023年3月期第2四半期 営業利益増減要因分析

- 販売価格の改定、原価低減活動、販売増による増益要因があったものの、原材料価格の高騰の影響が大きく減益。

(百万円)



2023年3月期 業績予想

Forecast



©2022 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
All Rights Reserved.

2023年3月期 連結業績予想

- 売上高は、販売価格の改定や主要得意先の自動車メーカーにおける生産回復に伴い増収を予想。
- 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、原材料価格の高騰の影響で減益を予想。

(百万円)

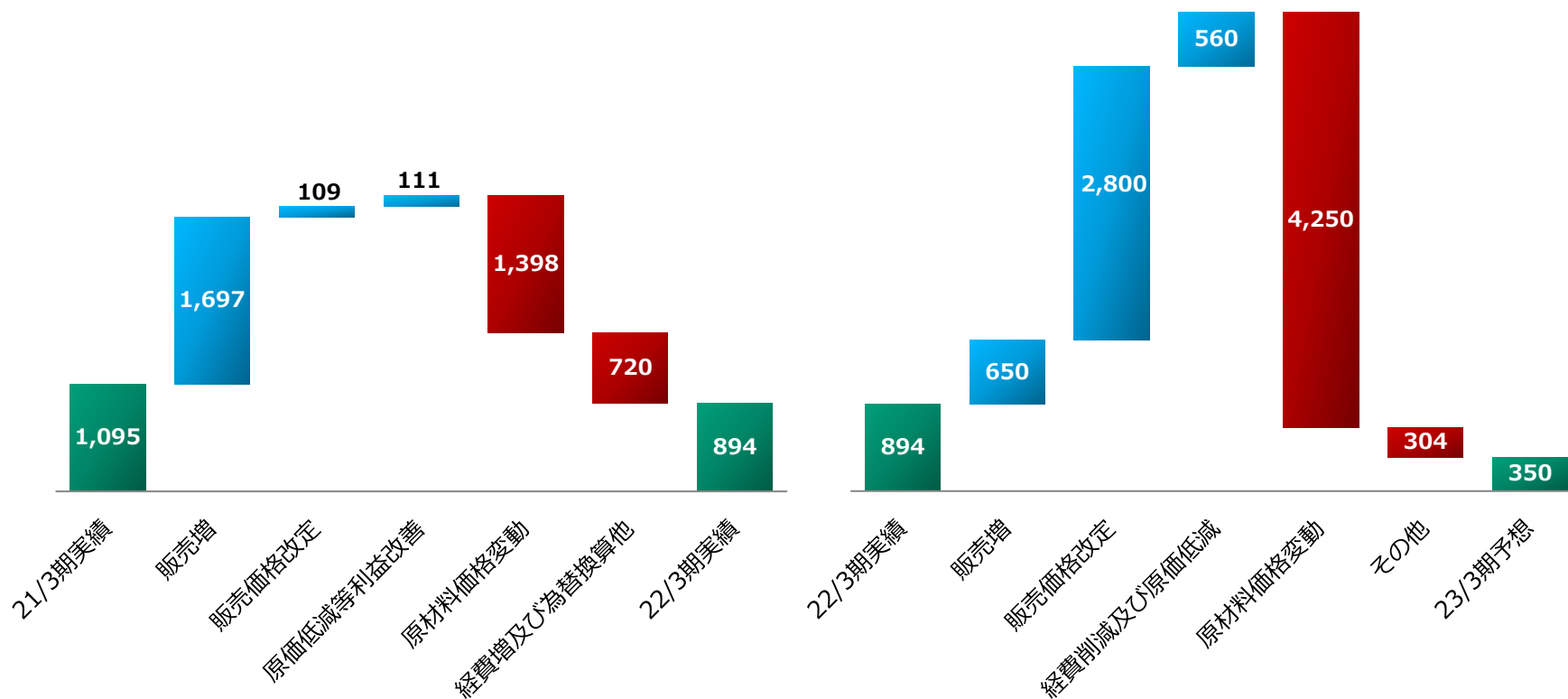
	22/3期実績	23/3期予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	37,686	45,540	+7,853	+20.8%
営業利益	894	350	△544	△60.9%
経常利益	1,543	790	△753	△48.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	273	160	△113	△41.4%

2023年3月期 営業利益増減要因予想

- 販売価格の改定を進めるものの、原材料価格の大幅な上昇の影響で減益を予想。

前期実績 (百万円)

当期予想 (百万円)

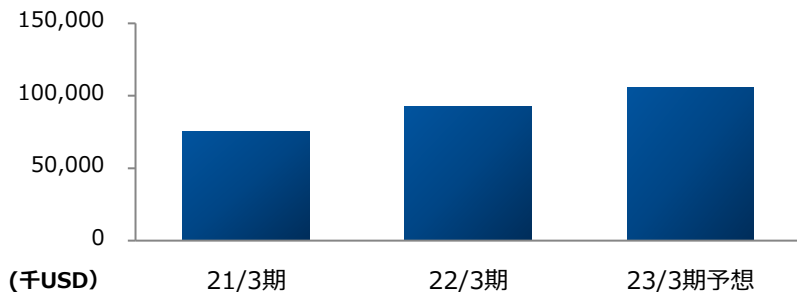


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） アメリカ・ブラジル・メキシコ・中国

アメリカ



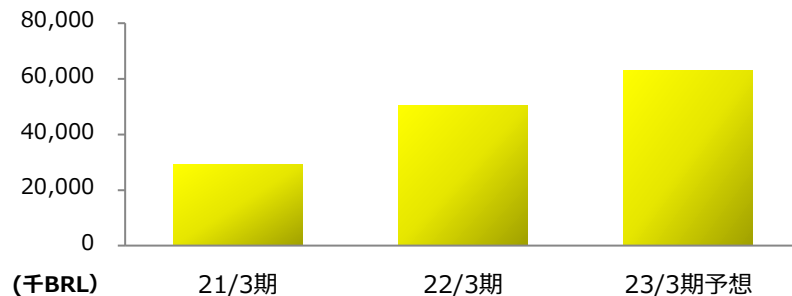
アメリカ・ユシロは主に販売価格の改定を進め、前期比7.0%の増収予想。好調な販売と販売価格の改定を進めるクオリケムInc.は、前期比19.5%の増収予想。アメリカ全体では、15.0%の増収予想。



ブラジル



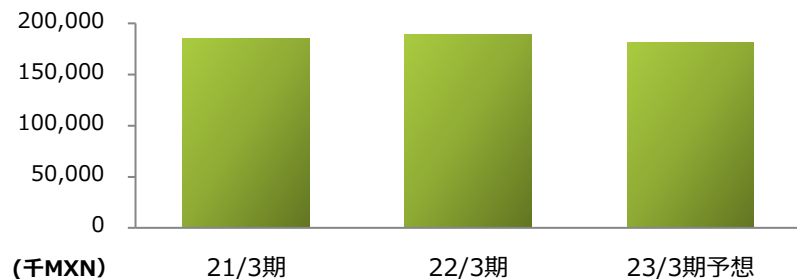
主要顧客は堅調に稼働し、販売価格の改定も順調に進めており、前期比25.0%の増収予想。



メキシコ



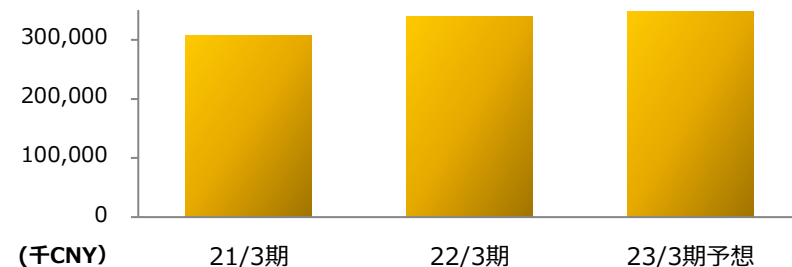
販売価格の改定は進めているものの、主な得意先である日系自動車メーカーの稼働率回復が遅く、前期比3.8%の減収予想。



中国



ロックダウンの影響があったものの、6月以降の回復で、前期比2.6%の増収予想。

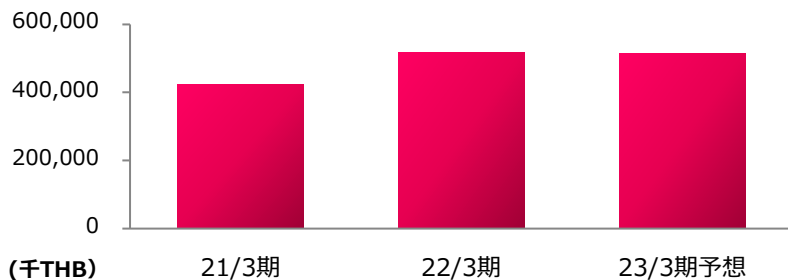


海外連結子会社売上高予想（現地通貨） タイ・インド・マレーシア・インドネシア

タイ



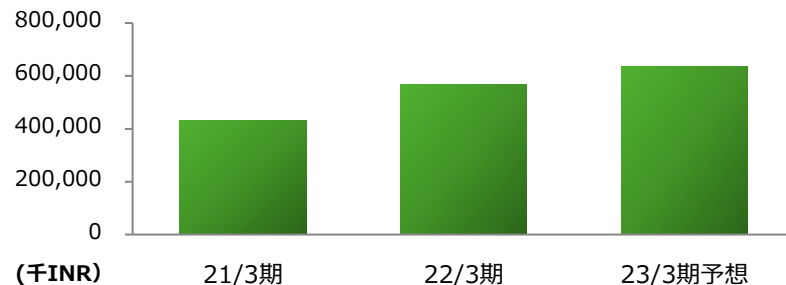
得意先である日系自動車メーカーの稼働率が低調ではあるものの、販売価格の改定を進め前年並みの売上高を予想。



インド



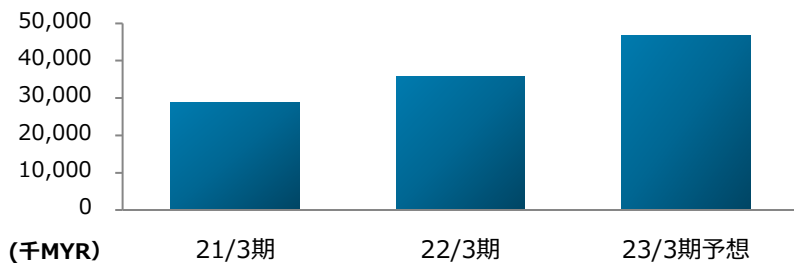
販売価格の改定を進め、得意先である日系自動車メーカーの生産が堅調に推移しており、前年比11.6%の増収予想。



マレーシア



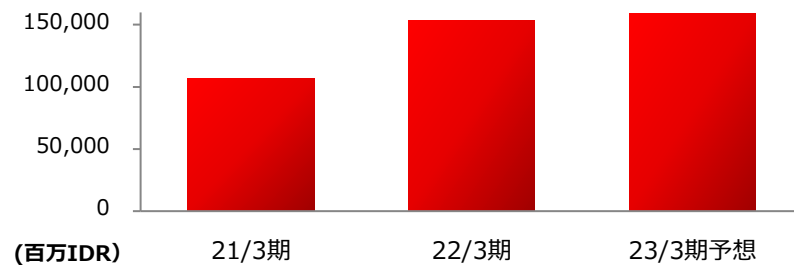
得意先である自動車メーカーの生産が順調に回復し、販売価格の改定もあり、前期比30.7%の増収予想。



インドネシア

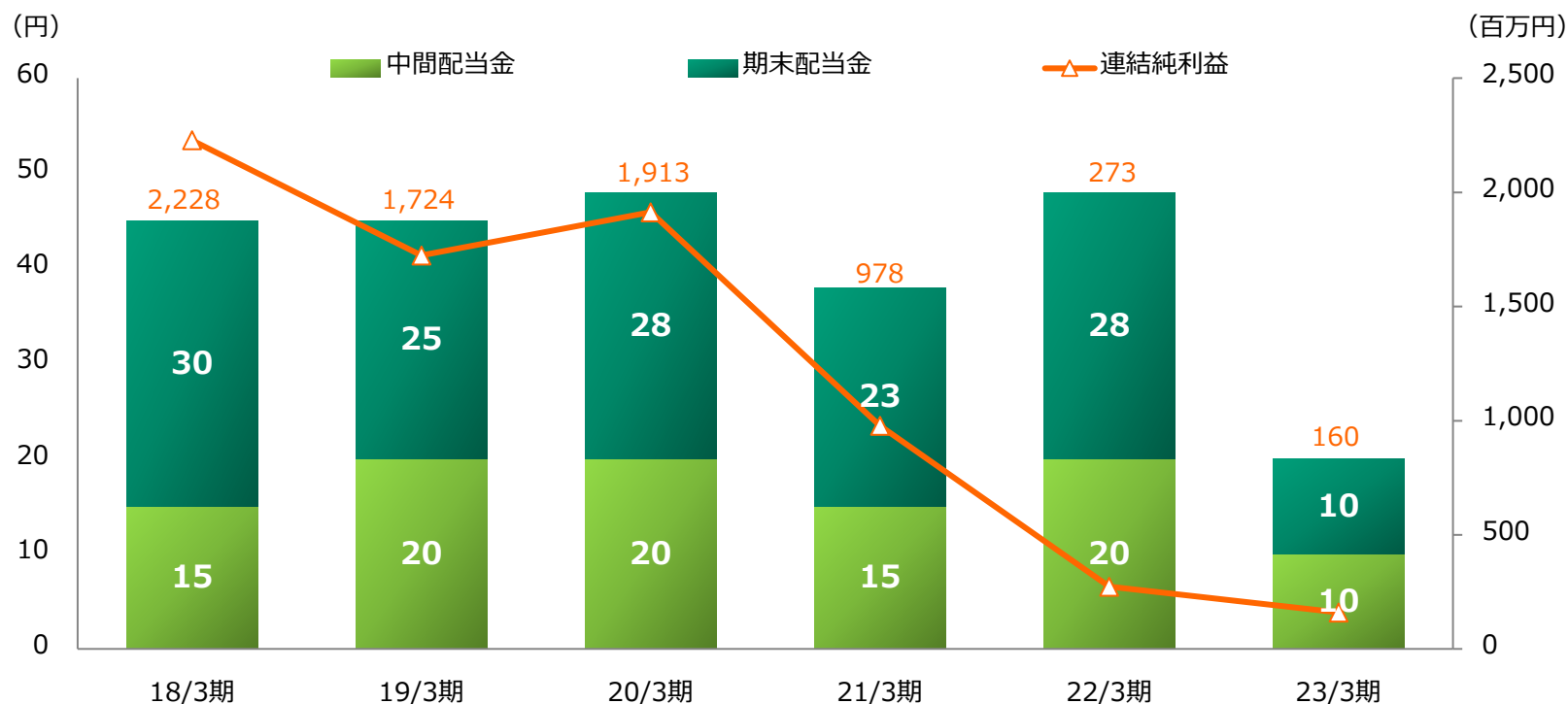


得意先である日系自動車メーカーの生産は大きく回復しており、販売価格の改定もあり前期比 3.7%の増収予想。



株主還元

- 連結配当性向を30%以上とし、投資とのバランスを考慮しながら安定的な配当を目指します。



配当性向 (連結)	27.4%	35.4%	34.1%	52.8%	239.2%	170.2%
純資産配当率 (連結)	2.1%	2.0%	2.2%	1.7%	2.1%	0.8%
1株当たり 配当金	45円	45円	48円	38円	48円	20円



当資料取扱い上の注意

当資料に記されたユシノの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたユシノの経営者の判断に基づいた、将来の業績に対する見通しであります。従いまして、これら業績の見通しのみにより全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定な要素には、以下のものが含まれます。

- ①ユシノグループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②世界の原油価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象 等

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。当資料は、あくまでユシノをより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。